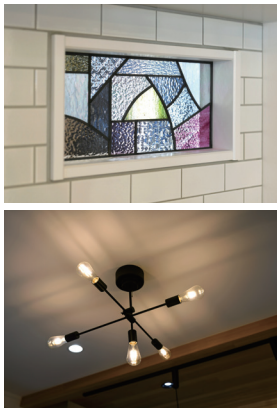




リビングの横には人工芝を張った庭が。お子さんの水遊びやBBQなど、家族の思い出作りの場として活躍



上. キッチン背面の壁に取り入れたステンドグラス。／下. 家の中心に取り付けられた照明はご夫婦のこだわりの一つ



柔らかな光が入るリビングはご家族団らんの場

〔手洗い台〕

玄関のすぐ脇にはヘキサゴンタイルと真鍮をあしらった手洗い台を設置。真鍮のランプはシンプルながらも存在感がある。玄関を入ると動線の選択肢が3つあるところも面白いポイント



favorite!
わが家のここが
お気に入り!



グレーとタイルをアクセントに取り入れたオシャレなキッチンはさながらカフェのよう。奥の扉の向こう側に、シューズクロークとつながるパントリーが設けられる



白を基調に統一された脱衣所は黒の室内物干しと黒のフレームがアクセントに



玄関ホールには奥さま手作りの「have a nice day」のワイヤーアートが

北九州市在住 Eさんの住まい

効率が良いうえに心地良い 回遊できるゆとりの平家

ご夫婦が目指したのは、家族みんなが帰りたくなる家。カワイイもカッコイイもバランスよく取り入れて使いやすさと住み心地も抜かりない住まいは、まさに理想形! その秘密は高性能と回遊動線の組み合わせにありました。



玄関アプローチの足元には、奥さまのご希望により真鍮で「HELLO」の文字をデザイン

雰囲気だけではなく性能も重視した家づくりに共感

おおらかな片流れ屋根と、レッドシダー×黒壁のコントラストが何とも言えずカッコイイ! 住宅街でひととき目を引くこちらの平家は、1歳の男の子とご夫婦の3人家族が暮らすEさん邸。中に入るとシックな外観とは一変、白と木目の温もりが心地よいナチュラルな空間が広がっていた。

お子さんの誕生をきっかけに、家を持つことを考えたというEさんご夫妻。「住宅展示場やハウスメーカーを巡って本格的に家づくりに動き出していた時、インスタグラムに偶然表示された『夢空間』の投稿が目飛び込んできました。それから同社が手がけた家を見てみると、雰囲気が私たち好みで。しかも会社と同じ北九州エリアだったので、さっそく話を伺いに行っただけです。デザインだけでなく家の性能も重視されていること、地で長く事業を続けていることに

安心感を覚え、何より建築士の松山さんの熱意が伝わってきたことが決め手になりました。」

回遊性のある動線を備えた 快適かつオシャレな空間に

Eさん邸に入ると「どこに行けば?」と一瞬戸惑うかもしれない。一般的に玄関、廊下、LDKという動線が想像されるが、こちらは玄関を起点に3つの選択肢が現れる。1つ目はシューズクロークからパントリーへつながる動線。これにより、靴を履いたまま荷物を室内に運びたいという奥さまの要望を叶えた。2つ目はLDKに、3つ目は廊下を通じて子ども部屋と寝室につながる動線だ。この廊下には、リビングとプライベートな空間を仕切る役割もあるという。Eさん邸の個性的かつ機能的な間取りの

利便性はもちろん、特筆すべきは快適性について。取材に訪れた8月半ば、外はうだるような暑さだったが家の中は冷んやり涼しくて快適。『夢空間』の強みである高気密・高断熱のZEH仕様が上手く機能し、「エアコンの温度が27・5℃でも寒いくらい」と奥さまはその性能の良さを実感していた。

各部屋には奥さまがインテリアコーディネーターの吉原さんに相談しながらセレクトしたアクセントクロスが採用され、洗面台周りのヘキサゴンタイルやキッチンのステンドグラスも相まってナチュラルな空間に個性をプラス。「カワイイとカッコイイをミックスした理想の内装に仕上がって大満足です」とご夫婦ともに目を細める。